

JAB製品認定委員会で内発協の認定継続を承認

内発協は、公益財団法人日本適合性認定協会（略称JAB）より認定された、JIS Q 0065（ISO/IECガイド65）に基づく製品認証機関としての継続維持について、JABによる第7回定期サーベイランス（事務所審査：平成23年6月3日、実地審査立会：平成23年7月26日）が実施されま

した。

この第7回定期サーベイランスの結果について、平成23年9月7日に開催されたJAB製品認定委員会で報告され審議の結果、内発協の製品認証機関としての認定の継続を許可することが承認されました。

(株)ハタノシステム 本社事務所を移転

自家発電装置や太陽光発電装置の施工会社、株式会社ハタノシステム（波多野 容子社長）はこのほど、東京・芝の本社および東京・押上の東京支社を統合した上で、同じ事務所内に移転した。

既に10月3日から新本社事務所での業務を開始している。今回、埼玉・久喜にある埼玉サービスセンターの事務所は変わらず。

新本社事務所の所在地は以下の通り。

◆住所：〒153-0064 東京都目黒区下目黒2丁目23-18 目黒山手通ビル7階 TEL：03-5740-6261（代表） FAX：03-5740-6271（代表）◆管理統括部管理部 TEL：03-5470-6262◆事業統括部営業部 TEL：03-5470-6263◆同技術部 TEL：03-5470-6265◆サービス統括部安全品質管理グループ TEL：03-5470-6266◆同サービスグループ TEL：03-5470-6266◆同部品グループ TEL：03-5470-6267

一般財団法人 日本冷媒・ 環境保全機構が発足

社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会、社団法人 日本冷凍空調工業会、日本フルオロカーボン協会の3団体はこのほど、「一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構（略称JRECO、鳥波益男理事長）」を設立した。10月1日から業務を開始した。

新設法人JRECOでは、オゾン層保護・地球温暖化防止に寄与することを目的として、モントリオール議定書による規制冷媒「CFC」「HCFC」「HFC」を使用する冷凍空調機器から冷媒フロンを回収し、再生処理する事業に取り組む。また、冷媒フロン類の排出削減対策として、冷媒代替を推進して

いく。

具体的には、これまでに任意団体が運営してきた「冷媒回収推進・技術センター（略称RRC）」を傘下に置き、その事業内容等を継承した。引き続き、RRCを通じて、フロン類の冷媒回収技術者の育成や同資格保有者の登録事業、冷媒回収事業所資格の認定事業を運営していく。なお、冷媒回収技術者の資格の認定登録者数は現在55,000人を超えるという。

◆法人名＝一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構（略称JRECO）◆所在地＝〒105-0001 東京都港区芝公園3-5-22 機会振興会館別館2階 TEL：03-5733-5311 FAX：03-5733-5312

新会長に米沢 寛氏が就任

全日本電気工業組合連合会（東京都港区芝2丁目9-11、TEL 03-5232-5861）は9月13日開催の理事会で、小澤 浩二会長の死去に伴う後任の会長として、米沢 寛理事（米沢電気工事株式会社（石川県金沢市）代表取締役社長）が就任するなどの新役員人事を決めた。詳細内容は以下の通り。敬称略。

◆会長＝米沢 寛（新任）◆会長代行＝前村 隆規◆副会長＝山野 國廣、尾池 一仁、花元 英彰（新任）

◆総合政策会議議長＝中川 正則

お詫びと訂正

9月号（通巻114号）15ページ記事「一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センターが発足、9月1日から業務開始」の本文中、「一般社団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センター」とあるのは誤りです。正しくは「一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センター」です。お詫びして訂正します。